

令和3年 6月

湯梨浜町議会定例会

令和3年度

一般会計補正予算（第2号）参考資料
（歳出予算 事業概要書）

東伯郡湯梨浜町

令和 3年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事業	大	0031	コミュニティ助成事業 (簡略番号：001206)				中		
	中						小		
	細								
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	総-総-その他					

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財 源 内 訳	事業費	4,300	21	4,321		4,321
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	4,300		4,300		
一般財源			21	21		

【事業概要】
1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
(一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、各集落・団体のコミュニティ活動に直接必要な施設又は設備の整備を行うものである。
※補助率 一般コミュニティ助成事業：10/10 (1,000千円から2,500千円まで)
【補正の必要性】
今年度当初予算調製後の令和3年3月29日に助成金の決定があったため、補正が生じたものである。
【補正の内容】
今年度助成決定を受けた光吉区、長瀬中部区会、長江区自治会に対する助成金を計上。
2. 根拠法令
令和3年度コミュニティ助成事業実施要綱
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【地方創生】基本目標Ⅲ町民みんなが創るまち(まちのにぎわい創出や拠点の形成)
【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり(コミュニティ活動促進)
5. 本年度の計画効果
【計画】
(一財)自治総合センターからの事業助成金を採択された集落へ助成する。
《令和3年度採択自治区》
一般コミュニティ助成事業
・光吉区 1,200千円(除雪機他コミュニティ活動備品の整備)
・長瀬中部区会 1,900千円(パソコン他コミュニティ活動備品の整備)
・長江区自治会 1,200千円(エアコン他コミュニティ活動備品の整備)
【効果】
事業実施した自治区のコミュニティ活動の充実を図ることができる。
6. 財源の説明
【諸収入】コミュニティ助成事業助成金 4,300千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4,300	4,300
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,300	4,300

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302208	コミュニティ事業助成金	4,300

【補助金】

補助金等の名称	コミュニティ助成事業助成金				
補助基本額	4,300	補助率	100.0%	補助金額	4,300

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 003100000事業 コミュニティ助成事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費
事業	大 0124 湯梨浜夏まつり事業補助金 (簡略番号：001326)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属		0101010800-0000		企画課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△3,521	5,999	2,478		2,478
財源内訳	国庫支出金	1,239	1,238	2,477	
	県支出金				
	地方債	△1,800	1,800		
	その他				
	一般財源	△2,960	2,961	1	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 湯梨浜夏まつり実行委員会に対し、水郷祭・とまり夏まつりの花火代及び綱引き大会の運営費等を補助する。
【補正の必要性】
 令和3年4月30日に開催した湯梨浜夏まつり実行委員会において、新型コロナウイルスの感染拡大防止を理由に綱引き大会(7/17予定)、水郷祭(7/18予定)、とまり夏まつり(7/31予定)の中止が決定されたこと、また、それに代えて新型コロナウイルス感染症の終息後に花火の打ち上げを実施したいとの意向があったことから、同委員会への補助金について、花火の打ち上げに係る費用を残し、それ以外の費用を減額するものである。
【補正の内容】
 花火打ち上げに係る補助金2,478千円を残し、その他の費用3,521千円を減額する。
 2. 根拠法令
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(観光の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 湯梨浜夏まつり実行委員会に対し、花火打ち上げに係る費用を補助する。
 開催日程：未定(新型コロナウイルスの終息後)
 打上げ場所等：町内3か所(東郷・泊・羽合 各1か所、各会場 250発程度)
【事業の効果】
 新型コロナウイルス感染症の終息に合わせて花火を打ち上げることで、町内の沈鬱な雰囲気払拭するとともに、町の再活性化へ向けた機運の醸成に寄与する。
 6. 財源の説明
【地方債】 過疎対策事業債(とまり夏まつり事業) △1,800千円
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,239千円
【一般財源】 △2,960千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△3,521	△3,521
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△3,521	△3,521

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,239
地方債	21010103001	過疎対策事業債(とまり夏まつ	△1,800

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	1,239	補助率	100.0%
		補助金額	1,239

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 06目 012400000事業 湯梨浜夏まつり事業補助金

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事業	大	0306	駅舎新築改修工事業	(簡略番号：041160)				
	中							
	細							
事業期間	令 3. 6.18～令 4. 3.31		新規・継続	新規	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	総-総-その他				

所属		0101010800-0000		企画課		
区分	事業費	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
		35,673		35,673		35,673
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	30,300		30,300		
	その他	5,001		5,001		
	一般財源	372		372		

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 本町所有の泊駅舎(軽量鉄骨造 築34年)内のトイレの水洗化等に向けた改修を目的に駅舎の劣化状況等を調査した結果、基礎のモルタル仕上げ部全体及び基礎本体の一部にクラック、そしてその部分に内部の鉄筋等で発生した錆汁が見られ、また一部の柱の柱脚部に錆が発生し雨水等の侵入している場所は劣化が激しいなど老朽化が進行しており、今後も修繕が想定されることから、施設の一部改修ではなく建て替えを行うものである。
【補正の必要性】
 トイレの早期の水洗化・洋式化・多目的化が望まれていること、また来年5月に「潮風の丘とまり」で開催される「ワールドマスターズゲームズ2021関西」グラウンドゴルフ競技の国内外の参加者及び観客を受け入れるための環境整備などの理由から、今年度内の完成を目指し補正予算を計上するもの。
【補正の内容】
 工事監理業務委託費 1,056千円、駅舎建替工事費 (Wi-Fi設置等を含む。) 34,314千円 備品購入費53千円、下水道受益者分担金 250千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 JR泊駅舎の建て替えを行う。
【事業の効果】
 駅利用者の利便性の向上が図られ、観光振興や福祉の面にも寄与する。

6. 財源の説明
【繰入金】 5,001千円
【地方債】 30,300千円
【一般財源】 372千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	53	53
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	250	250
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,056	1,056	27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	34,314	34,314			
15 原材料費			合計	35,673	35,673

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021601001	鉄道駅舎施設基金繰入金	5,001
地方債	21010103017	過疎対策事業債 (駅舎新築改修)	30,300

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 030600000事業 駅舎新築改修工事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	09 防災諸費	
事業	大	0033 防災力強化事業 (簡略番号：037225)				
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類 未設定			
補助単独区分	目的区分 総-総-その他					

所属		0101010100-0000			総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額	
事業費	1,496	1,463	2,959	722	2,238	
財 源 内 訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,496	1,463	2,959		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 近年頻発する自然災害に対して、国の災害対策基本法が改正され、災害時に町が発令する「避難情報」の名称が変更となったため、「湯梨浜町防災マップ」に掲載の避難情報を改定するもの。あわせて、避難所、地図、浸水想定区域の修正も行う。
 【避難情報の変更内容について】

〔改正前〕	〔改正後〕
レベル3：避難準備・高齢者等避難 →	高齢者等避難
レベル4：避難勧告・避難指示（緊急） →	避難指示
レベル5：災害発生情報 →	緊急安全確保

【事業の必要性】
 現在の防災マップは2019年3月に発行されたものであり、正しい避難情報を住民に伝えるために改訂して全戸配布する必要がある。

2. 根拠法令
 災害対策基本法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり（災害に強いまちづくりの推進）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 避難情報の変更、避難所、地図、浸水想定区域の修正を行い、8,000部印刷して全戸配布する。

【事業の効果】
 改訂により正しい避難情報を住民に伝えることができる。

6. 財源の説明
【一般財源】 1,496千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	1,496	1,496	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,496	1,496

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額	補助率	補助金額		

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

令和 3年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	防災諸費	所属	0101010100-0000	総務課
事業	大	0110	自主防災組織コミュニティ助成事業 (簡略番号：001680)			中					
	小										
	細										
事業期間	令 3. 6.18～令 4. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常				
経費区分	未設定			事業の種類	未設定						
補助単独区分				目的区分	総-総-その他						

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,900		1,900		1,900
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	1,900		1,900	
一般財源					

【事業概要】
1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
自主防災組織が、地域の防災活動に直接必要な設備等の整備に関する費用に対し、自治総合センターが助成する事業。
【事業の必要性】
地域社会の健全な発展と地域防災活動の充実・強化を図るため、自主防災組織が行う防災活動に必要な設備等整備に対する助成事業を推進するもの。
2. 根拠法令
コミュニティ助成事業実施要綱
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり（災害に強いまちづくりの推進）
5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
松崎自主防災会において、除雪機1台・テント2張・発電機1台・担架・コードリールを整備する。
【本年度の効果】
災害時における停電及び防災イベントの電源供給に対応できるよう発電機を整備し、災害時の給水活動及び避難所の受付等にテントを活用する。また、除雪機を活用することにより、災害時においても生活道確保をすることが可能となる。これらの事業により、地域における防災体制及び意識の高揚が図られる。
6. 財源の説明
【諸収入】自主防災組織助成金 1,900千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,900	1,900
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,900	1,900

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
諸収入	20050302210	自主防災組織助成金	1,900

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

02款 01項 09目 011000000事業 自主防災組織コミュニティ助成事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	地方創生推進交付金事業
事業	大	0003	インバウンド促進事業 (GG国際化推進)	(簡略番号：036991)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総-総-その他			

所属		0101010900-0000		みらい創造室	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	920	4,144	5,064	135	4,930
財源内訳	国庫支出金	919	1,984	2,903	
	県支出金				
	地方債				
	その他		2	2	
	一般財源	1	2,158	2,159	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 本町発祥のグラウンド・ゴルフを世界に普及させるべく、海外へのPR活動を行うとともに公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会が主導する国際組織運営に協力する。
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、トップセールス等の海外普及活動が実施困難な状況にある中、海外に向けた用具販売を促進することにより、海外普及を図る。これにより、世界的にはまだマイナーなスポーツであるグラウンド・ゴルフの知名度を高め、ワールドマスターズゲームズ2021関西の参加者増加を図り、コロナ禍における営業休止等により宿泊者数が減少した町内温泉旅館の活性化に寄与する。
【補正の内容】
 用具を購入する海外協会等の用具購入費の一部(30%)を町が負担するため、用具購入費を増額する。76,630円×40セット×0.3=919,560円
 [クラブ・ボール・ホールポスト等]
 2. 根拠法令
 地域再生法
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり(多様な交流の推進)
【総合戦略】 基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち(観光産業の振興)
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ①海外への普及促進・プロモーション活動②国際組織運営協力
【補正の効果】
 感染症拡大の中、グラウンド・ゴルフ発祥地としての本町の国際的な認知度を向上させ、外国人宿泊客を確保することができる。
 6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 919千円
【一般財源】 1千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	920	920	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	920	920

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	919

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	920	補助率	100.0%
		補助金額	919

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 01項 16目 000300000事業 インバウンド促進事業 (GG国際化推進)

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0274 生活困窮者自立相談支援事業 (簡略番号：034306)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一社会福祉費		

所属	0101014100-0000	総合福祉課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	150	8,375	8,525	5,350	3,175
財源内訳	国庫支出金	150	6,623	6,773	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源		1,752	1,752	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 公共施設等の窓口や女子トイレ等にカードを設置し、そのカードにより役場窓口等で生理用品を無償配布する。
【補正の必要性】
 表面には出にくいですが、コロナ禍による減収で生理用品の購入に困る女性が増えていると考えられる。生理用品の無償配布をきっかけとして各種相談支援機関へつなげるために実施する。
【補正の内容】
 カード・同封チラシ等作成費用、配布用小分け袋購入費用等 計30,000円
 配布用生理用品購入費用 120,000円
 2. 根拠法令
 生活困窮者自立支援法
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【湯梨浜町第4次総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 公共施設等の窓口や女子トイレ等に設置するカードを作成し、そのカードを提示して生理用品を無償で受け取れるようにする。カードや窓口に着チラシ等に各種相談支援機関の案内を記載する。
【事業の効果】
 生理用品の無償配布をきっかけに、各種相談支援につながるにより包括的な支援が可能となる。
 6. 財源の説明
【国庫支出金】 150千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	150	150	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	150	150

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	150

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	150	補助率	100.0%
		補助金額	150

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 027400000事業 生活困窮者自立相談支援事業

令和 3年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	老人福祉費	
事業	大	0246	元気いっぱい高齢者応援事業 (簡略番号：042384)						
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 3. 6. 18～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時			
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定					
補助単独区分	補助事業		目的区分	民一老人福祉費					

所属		0101014200-0000		長寿福祉課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,309		1,309		1,309
財源内訳	国庫支出金	1,308		1,308	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1		1	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 新型コロナウイルス感染予防のために外出を控える高齢者が楽しめる視聴者参加型の自主番組を制作し、町内の名所をめぐるながらおすすめ散歩コース紹介等により、外出することの重要性をお知らせするとともに、番組賞品としてゆりはま商品券を配布することにより出かけるきっかけをつくる。</p>	
<p>【補正の必要性】 高齢者は、新型コロナウイルスに感染すると一般的に重症化するリスクが高いと言われており、外出や集まることをためらう高齢者も多い。外出自粛とコミュニケーション不足の影響から、湯梨浜町の令和1～2年度の介護認定者は増加傾向にあり、高齢者の外出のきっかけづくりと町内での消費を喚起するため、本事業を実施する。</p>	
<p>【補正の内容】 TCC特別番組制作費用 1,309千円 (番組賞品代 950千円、消耗品費 50千円、郵券料 125千円、制作委託料 184千円)</p>	
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
5. 本年度の計画効果	
<p>【本年度の事業内容】 65歳以上の人に応募用紙付のチラシを配布するとともに、支所やHPにもチラシを設置し、フレイル予防が必要な年齢層の参加型番組を制作する。</p>	
<p>【事業効果】 番組に参加してもらい、商品券を送付することで、高齢者に対する外出のきっかけづくりと消費喚起による町内事業者の支援にもつながる。</p>	
6. 財源の説明	
<p>【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,308千円 【一般財源】 1千円</p>	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	950	950	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	125	125	26 公課費		
12 委託料	184	184	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,309	1,309

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,308

【補助金】			
補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	1,309	補助率	99.9%
		補助金額	1,308

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 04目 024600000事業 元気いっぱい高齢者応援事業

【事業名】 元気いっぱい高齢者応援事業

【事業概要等】

現在、コロナ禍で出かけることをためらう高齢者が多く、湯梨浜町の令和1～2年度の介護認定者は増加傾向にある。そのため、介護予防・フレイル予防の観点から、高齢者が楽しめる視聴者参加型の自主番組を制作し、健康ご長寿を紹介するとともに、町内の名所をめぐりながらのおすすめ散歩コースを紹介するなど、外出することの重要性をお知らせし、出かけるきっかけをつくる。

※対象者：65歳以上（昭和32年4月1日以前に生まれた方）

・町報に応募用紙付のチラシを差込・全戸配布(9月) ・支所やHPにチラシを設置し、番組への参加を呼び掛ける

【自主制作番組の内容（案）】

(1) 町長からのメッセージ

(2) 健康ご長寿紹介・ゆりはまヘルシークラブ紹介（健康推進課と連携）

タニタ歩数計を活用した歩数イベント等で優秀な成績を収めている健康ご長寿があれば、健康の秘訣や日々実践されていることをインタビューする。また、ゆりはまヘルシークラブについての紹介をする。

(3) フレイル予防ウォーク

アナウンサーが町内の名所をめぐりながら、それぞれの年齢に応じたおすすめ散歩コースや推奨歩数を紹介し、応募用紙により応募可能なチャレンジを選択する。番組に参加した人の中から抽選で賞品をお送りする。名所案内やおすすめ散歩コースを紹介し、歩数チャレンジ等を提案することで、出かけるきっかけをつくとともに、フレイル予防・閉じこもり予防をすすめる。

①歩数計チャレンジ（商品券：3,000円×100名）

年齢に応じた推奨歩数等により歩数を設定し、1週間のうち2日クリアできればチャレンジ成功。応募用紙に1週間の歩数を記入し、歩数計番号を記入して応募する。

②名所散歩チャレンジⅠ（商品券：2,000円×250名）

番組で紹介した名所の写真を取り、応募用紙に添付するか、役場・支所で写真を確認してもらい応募する。

③名所散歩チャレンジⅡ（商品券：1,000円×150名）

番組で紹介した名所の名前を応募用紙に記入して応募する。

※おすすめ散歩コース（史跡・観光スポット・名所等）

※賞品数：65歳以上人口 5,384人（R3.4月現在）の約1割／500名を想定

(4) 応募期間：9月中旬～11月下旬 商品券有効期間：令和3年度内

(5) 「コロナウイルスによる外出自粛によって引き起こされる健康二次被害を予防するための動画」放映（約30分）

（出典：筑波大学人間総合化学学術院久野研究室）

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	02	児童措置費
事業	大	0069	施設等利用給付負担金	(簡略番号：039208)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一見一保育所			

所属		0101010500-0000		子育て支援課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,836	3,824	5,660	1,340	4,320
財源内訳	国庫支出金	918	1,911	2,829	
	県支出金	459	955	1,414	
	地方債				
	その他				
	一般財源	459	958	1,417	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】 R元. 10. 1から実施された幼児教育・保育の無償化により、認可外保育施設等を利用した者に要した費用の一部を支給する（月額上限あり）。当初8人で見込んでいたが、実績が12人となり増額補正を行うものである。
 （利用施設）キンダガーデン、自然がっこう旅をする木、空山ぼくじょうようちえんぱっか
【補正の必要性】 当初見込より4人分認定が多くなったため、その経費を増額補正し、支援を行うもの。
【補正の内容】 負担金（補）：(2号認定)37,000円/月×12月×3人分=1,332,000円
 (3号認定)42,000円/月×12月×1人=504,000円 計1,836,000円

2. 根拠法令
 子ども・子育て支援法、同施行令、同施行規則
 湯梨浜町子ども・子育て支援法施行細則、湯梨浜町保育の必要性の認定基準に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進)
 「志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり」(幼児教育の充実)
【第2期子ども・子育て支援事業計画】「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育の一体的提供)

5. 本年度の計画効果
【補正の計画】 認可外保育施設等を利用した者に要した費用の一部を支給する（月額上限あり）。当初8人で見込んでいたが、実績が12人となり増額補正を行うものである。
 負担金（補）：1,836,000円
【補正の効果】 認可外保育施設等を使用する保護者の経済的支援につながる。

6. 財源の説明
【国庫支出金(子育てのための施設等利用給付交付金)】 918千円
【県支出金(子育てのための施設等利用給付事業)】 459千円
【一般財源】 459千円(補助率:国1/2、県1/4、町1/4)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,836	1,836
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,836	1,836

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010102415	子育てのための施設等利用給付	918
都道府県支出金	15010203408	子育てのための施設等利用給付	459

【補助金】

補助金等の名称	子育てのための施設等利用給付交付金				
補助基本額	1,836	補助率	75.0%	補助金額	1,377

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	02 児童措置費
事業	大 0075 こども園整備事業 (簡略番号：006826)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一見一保育所		

所属		0101010500-0000		子育て支援課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,295	10,965	12,260	3,309	8,952
財源内訳	国庫支出金		766	766	
	県支出金				
	地方債				
	その他	△121	3,878	3,757	
	一般財源	1,416	6,321	7,737	

【事業概要】	
1.	事業の概要と必要性 【事業の概要】町立認定こども園施設の故障・老朽設備の修繕などを実施し、各こども園施設を適切に管理する。 【補正の必要性】通園している子どもたちに、安全で安心な保育・教育環境を提供するため、施設整備・管理を適切に実施していく必要がある。また、良好な園運営を維持するには、機器等の故障および破損に速やかに対応する必要がある。 【補正の内容】①ながせこども園ボイラー修繕②あさひこども園給水管修繕
2.	根拠法令 子ども子育て支援法、同施行規則、児童福祉法、湯梨浜町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則
3.	用地の状況 町有地(行政財産)
4.	基本計画との関連 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進) 「志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり」(幼児教育の充実) 【第2期子ども・子育て支援事業計画】 「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育施設の整備)
5.	本年度の計画効果 【補正の計画】①ながせこども園ガス給湯設備改修 987千円 ②あさひこども園プール内給水管修繕 308千円 【補正の効果】園児が健やかに安心して過ごせる環境の確保に努め、安全な園運営を進めることができる。
6.	財源の説明 【繰入金(ふるさと湯梨浜応援基金)】△121千円 【一般財源】1,416千円

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰入金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,295	1,295			
15 原材料費			合計	1,295	1,295

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	△121

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部	章	実施計画計上額
	節		
	細節		

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 母子福祉費
事業	大 0304 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金 (簡略番号：042337)	中		細	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	民一児一その他		

		所属	0101014100-0000	総合福祉課		
財 源 内 訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	16,135	14,153	30,288	10,911	19,377
	国庫支出金	16,135	14,151	30,286		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		2	2		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、ひとり親世帯及び低所得のその他世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援をおこなう観点から、食費等による支出の増加の影響を勘案し、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金を支給する。

【補正の必要性】
 令和3年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者（児童扶養手当受給者を除く。）及び、18歳年度末までの子（障がい児については20歳未満）の養育者であって非課税であること、もしくは、新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し非課税である者と同様の事情にあると認められる者に対し、その対象児童一人あたり5万円を臨時的に給付することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減少等経済的な影響を緩和し、子育て世帯の生活を支援するもの。対象児童は295名の見込み。

【補正の内容】
 時間外勤務手当237千円、需用費(消耗品費230千円、印刷製本費15千円)、役務費(通信運搬費67千円、手数料33千円)、委託料803千円、交付金14,750千円(295名×5万円)

2. 根拠法令
 (国) 令和3年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親以外の低所得の子育て世帯分)支給要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】ひとり親及びその他世帯の低所得の子育て世帯(非課税世帯、家計急変者)に対し対象児童数×5万円の支給を行う。
 ひとり親に対しては5月11日に申請不要の方への支給を行った。
 ひとり親以外の世帯への給付額と支給時期(見込) 1 給付額 295名×50千円=14,750千円
 2 給付時期 7月下旬(予定)

【事業の効果】新型コロナウイルス感染症の影響による収入減少を緩和し、子育て世帯の生活を支援することができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】給付費 14,750千円(10/10) 事務費 1,385千円(10/10)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	237	237	18 負担金、補助及び交付金	14,750	14,750
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	245	245	25 寄附金		
11 役務費	100	100	26 公課費		
12 委託料	803	803	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	16,135	16,135

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020201415	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	16,135

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金		
補助基本額	16,135	補助率	100.0%
		補助金額	16,135

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

令和 3年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位:千円)

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費	所属	0101014100-0000	総合福祉課
事業	大	0013	被災者住宅再建等総合支援事業 (簡略番号: 042535)								
	中										
	小										
	細										
事業期間	令 3. 6. 18～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時					
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定							
補助単独区分			目的区分	民一生-その他							

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
		事業費	239		239	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	239			239	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により被災した生活保護世帯の住宅の屋根等の修繕を行う震災復興活動支援センターに対して、県が584,000円を上限に補助金を交付する。

対象となる生活保護世帯の住所がある市町村は、補助金の2分の1を負担するもの。

【補正の必要性】

新たに生活保護受給決定となった世帯の住宅の屋根の修繕を行い、安定した生活の場を確保する。

【補正の内容】

1世帯 対象となる事業費 478千円×1/2=239千円

2. 根拠法令

鳥取県屋根修繕促進支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

中部地震により被害を受けた住宅屋根の修繕費の1/2を、鳥取県へ負担金として支出。

1世帯分を想定。 478千円×1/2=239千円

【事業の効果】

中部地震により被災し、未だ屋根修繕を行うことができない生活保護受給世帯に対し、修繕費用を支援することにより、生活を改善することができる。

6. 財源の説明

【一般財源】239千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	239	239
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	239	239

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 03項 01目 001300000事業 被災者住宅再建等総合支援事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	所属	0101012200-0000 産業振興課（農林水産）
事業	大	0063	柿梨等霜害対策緊急支援事業		(簡略番号：033936)		
	中						
	小						
事業期間	令 3. 6. 18～令 4. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費		事業の種類		未設定		
補助単独区分			目的区分	農一業一農業農村整備			

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
		事業費	800		800	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	400		400		
	地方債					
	その他					
	一般財源	400		400		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 4月10・11日の霜害、17・18日の雹害について、結実不良や幼果、葉の傷害が発生している柿梨の果樹園等において、県が実施する柿梨等霜雹害対策緊急支援事業（補助率1/3）に町で上乗せ補助（補助率1/3）を行う。
【補正の必要性】
 霜雹害のあった果樹園等において病虫害の蔓延を防ぎ、生産安定と営農意欲及び産地維持向上を図るため。
【補正の内容】
 過去実績より被害面積を3,000aと想定し、10aあたり4,000円の農薬代のうち県1/3、町1/3の補助を実施。補助額800千円を計上する。
 「補助対象基準は、概ね3割以上の収量減が見込まれると指定した地域又は場所で5a以上の栽培を行っている農家等」

2. 根拠法令
 令和3年度柿梨等霜雹害対策緊急支援事業費補助金交付要綱（令和3年4月23日第202100026539号鳥取県農林水産部長通知）
 湯梨浜町農業被害対策緊急支援事業費補助金交付要綱（制定予定）

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり（魅力とやりがいのある農林水産業）

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 農業被害からの復旧を支援する。
【補正の効果】
 病虫害の蔓延を防ぎ、生産安定と生産者の営農意欲及び産地の維持向上を図ることができる。

6. 財源の説明
 県支出金 400千円
 一般財源 400千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	800	800
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	800	800

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401070	柿梨等霜害対策緊急支援事業補	400

【補助金】

補助金等の名称	柿梨等霜雹害対策緊急支援事業費補助金				
補助基本額	1,200	補助率	66.0%	補助金額	800

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

05款 01項 03目 006300000事業 柿梨等霜害対策緊急支援事業

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
現年 2号補正

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費	
事業	大	0301	新型コロナ対策認証事業所奨励事業 (簡略番号：041611)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類 未設定			
補助単独区分			目的区分	商-その他		

所属		0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
財 源 内 訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	補正後の予算残額
	事業費	600	400	1,000	1,000
	国庫支出金	600	400	1,000	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
県から「新型コロナ安心対策認証店」の認証を受けた町内の店舗に、奨励金50,000円を支給する。
※県制度の改正により「新型コロナ対策認証事業所」から「新型コロナ安心対策認証店」に名称が変更された。

【補正の必要性】
町内の店舗が、県又は業界団体のガイドラインに沿ったレベルの高い感染予防対策を行うとして県に「新型コロナ安心対策認証店」として認証されることを推奨し、認証された店舗の利用促進を図ることで、経済活動の回復に繋げるために必要である。

【補正の内容】
町内の20店舗が認証店となることを見込む。
(必要額) - (予算額) = 1,000,000円 - 400,000円 = 600,000円
※ (必要額) = 50,000円 × 20店舗 = 1,000,000円

2. 根拠法令
鳥取県新型コロナ安心対策認証店審査要領
湯梨浜町新型コロナ安心対策認証店奨励金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」(商工業の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
新型コロナウイルス感染症に対して利用者が安心して利用できる店舗として県が認証し公表される認証店を町内に増やすことで、その利用促進を図り、経済活動の回復に繋げる。
【補正の効果】
県の認証店制度を理解してガイドラインをもとに手順書を作成し、感染予防対策に自ら取り組む店舗が増えることで、これら店舗の来店者の増加に繋げることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 600千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	600	600
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	600	600

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	600

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	600	補助率	100.0%	補助金額	600

【実施計画】

実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 02目 030100000事業 新型コロナ対策認証事業所奨励事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0161 国民宿舎事業特別会計繰出金 (簡略番号：011455)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商一観光		

所属		0101012100-0000		産業振興課 (商工観光)	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	868	3,599	4,467		4,467
財源内訳	国庫支出金		2,926	2,926	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	868	673	1,541	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 新型コロナウイルスワクチン接種業務に係る水明荘職員の人件費を、地方公営企業「国民宿舎水明荘」へ繰り出す。</p> <p>【補正の必要性】 新型コロナウイルス感染拡大の影響により臨時休館するなどの対応を実施している町営国民宿舎水明荘の職員が、人員が必要な新型コロナウイルスワクチン接種業務を支援することで、円滑なワクチン接種業務の実施を図ることができる。</p> <p>【補正の内容】 必要額 新型コロナウイルスワクチン業務人件費 (68日/人 分を想定) 868千円</p>	
2. 根拠法令	
児童手当法、湯梨浜町地域防災計画	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり	
5. 本年度の計画効果	
<p>【本年度の計画】 新型コロナウイルスワクチン接種業務に係る水明荘職員人件費を国民宿舎特別会計に繰り出す。</p> <p>【補正の効果】 新型コロナウイルスワクチン接種業務に係る人員を確保し、業務の円滑な運営を実施することができる。</p>	
6. 財源の説明	
【一般財源】 868千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	868	868
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	868	868

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 016100000事業 国民宿舎事業特別会計繰出金

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0233 ワークーション推進事業 (簡略番号：042365)	中		小	
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	商一観光		

所屬	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,150	11,689	12,839		12,839
財源内訳	国庫支出金	1,150	11,688	12,838	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				
		1		1	

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 豊かな自然や景観に囲まれ農産物や温泉に恵まれている湯梨浜町を、テレビ番組や新聞広告を活用しながらワークーションによる滞在地として積極的なPRに取り組み、新たな観光産業の創出を図る。
【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染拡大により観光業が甚大な影響を受けるなか、旅行先でテレワークする「ワークーション」という新たな観光需要を創出することで、コロナ禍及びコロナ収束後における観光客の増加及び地域経済活性化を図ることができる。
【補正の内容】
 テレビ番組による広告料 550千円
 新聞広告料 550千円
 消耗品費 50千円 合計 1,150千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり (観光の振興)

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ワークーションに適した滞在候補地として地域PRに取り組み、受入事業者との連携による企業との関係構築を図る。
【補正の効果】
 観光客の増加や長期滞在による地域経済の活性化、そして、地域に多様な形でかかわる関係人口の創出や増加により、地域内外の人々が連携して地域活性化を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,150千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	50	50	25 寄附金		
11 役務費	1,100	1,100	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	1,150	1,150

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,150

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	1,150	補助率	100.0%
		補助金額	1,150

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 023300000事業 ワークーション推進事業

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費
事業	大 0234 琴浦・北栄・湯梨浜グルメキャンペーン事業 (簡略番号：042399)	新規・継続	新規	臨・経	臨時
事業期間	令 3. 6. 18～令 4. 3. 31	事業の種類	未設定		
経費区分	経常的経費	補助単独区分	目的区分	商一観光	

所属	0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	342		342		342
財源内訳	国庫支出金	342		342	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けるなか、県中部地域における地元飲食店等の消費喚起を促すため、湯梨浜町・琴浦町・北栄町3町を「食」でつなぎ地元の食の特産品のPR及び住民参加型の企画としてグルメキャンペーンを実施する。

【補正の必要性】
 山陰道で結ぶ3町が連携しスタンプラリーによる地元飲食店の需要喚起を促すことで、新型コロナウイルス感染拡大の影響により落ち込んだ地域経済の回復を図ることができる。

【補正の内容】
 琴浦・北栄・湯梨浜グルメキャンペーン負担金 342千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次町総合計画】 にぎわいと活力あるまちづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 琴浦・北栄・湯梨浜町内の飲食店を巡るスタンプラリーを実施し、スタンプ数に応じて応募した方に抽選で各町特産品をプレゼントする。

【補正の効果】
 鳥取県中部地域で広域的に事業を実施することで、ケーブルテレビを活用した参加店舗の紹介やプレゼントによる各町特産品のPRなど、圏域内の地元飲食店需要喚起及び観光需要の回復を図ることができる。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 342千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	342	342
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	342	342

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	342

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	342	補助率	100.0%
		補助金額	342

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 023400000事業 琴浦・北栄・湯梨浜グルメキャンペーン事業

令和3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費	所属	0101012400-0000	建設水道課（建設）	
事業	大	0222 国道9号線整備・山陰自動車道建設促進期成同盟 (簡略番号：011692)							
	中								
	小								
事業期間	令3.4.1~令4.3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時			
経費区分	未設定		事業の種類	未設定					
補助単独区分			目的区分	土・土木管理費					

区	分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	国庫支出金	58	28	86		86
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	58	28	86		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	<p>【事業概要】 国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会の構成員として事業促進を図っていく。</p> <p>【事業の必要性】 山陰道の整備を早期に達成するため、期成会の構成員として活動が必要である。</p> <p>【補正の内容】 4/13の強風により国道9号沿い（北栄町大谷地内）の広告塔の広告面がはがれる被害が発生した。 反対側の広告面が飛散する恐れがあることや本体が老朽化していることから、国交省と協議した結果、同日、広告塔を緊急的に撤去した。 撤去作業に要する費用として、負担金を増額するものである。</p>
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	<p>【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり（交通環境の充実）</p>
5. 本年度の計画効果	<p>【今年度の事業内容】 山陰道の早期整備を中心に、積極的な要望活動等を実施する。</p> <p>【事業の効果】 組織を挙げて要望活動等を実施していくことで、県内の経済・社会活動に必要な山陰道の整備を促進することができる。</p>
6. 財源の説明	<p>【一般財源】 58千円</p>

【事業費内訳】		補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16 公有財産購入費		
02	給料			17 備品購入費		
03	職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	58	58
04	共済費			19 扶助費		
05	災害補償費			20 貸付金		
06	恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07	報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08	旅費			23 投資及び出資金		
09	交際費			24 積立金		
10	需用費			25 寄附金		
11	役務費			26 公課費		
12	委託料			27 繰出金		
13	使用料及び賃借料			予備費		
14	工事請負費					
15	原材料費			合計	58	58

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 01項 01目 022200000事業 国道9号線整備・山陰自動車道建設促進期成同

令和 3年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	08	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費
事業	大	0010	消防経常経費	(簡略番号：012785)				
	中							
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	消-その他				

所属		0101010100-0000		総務課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	986	4,482	5,468	2,500	2,969
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		30	30	
	一般財源	986	4,452	5,438	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】 令和3年3月に広報活動時の事故により破損した第6分団消防ポンプ自動車の左サイドステップ、左リアフェンダーを修繕する。 【事業の必要性】 今回の破損箇所は、走行及び消火活動に支障はないが、適正な車両を維持管理するために修繕が必要となる。	
2. 根拠法令	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり(災害に強いまちづくりの推進)	
5. 本年度の計画効果	
【本年度の計画】 破損した消防ポンプ自動車を修繕する。 【本年度の効果】 消防車両の適正な維持管理を行い、防災体制を整備することができる。	
6. 財源の説明	
【一般財源】 986千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	986	986	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	986	986

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

08款 01項 02目 001000000事業 消防経常経費

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費	所属	0101012600-0000 教育総務課
事業	大	0038	修学旅行補助金 (簡略番号：013946)				
	中						
	小						
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分		目的区分	教一小学校費				

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	300	55	355	
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	300		300	
	地方債				
	その他				
一般財源		55	55		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対策として実施されている県内修学旅行等に対する支援を通じて、ふるさとをさらに継承・発展させようとする意欲や態度を養う「ふるさとキャリア教育」の充実を図ることを目的に実施する。

【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により、各小学校が行先等を県内に変更する可能性があり、行先等を変更した場合に旅行費用（バス代）の一部を助成し「ふるさとキャリア教育」の充実と費用負担の軽減を図る必要がある。

【補正の内容】
 バス1台あたり150,000円を上限に、その1/3を助成する。
 ・羽合小学校 150,000円×3台分×1/3=150,000円
 ・泊小学校 150,000円×1台分×1/3= 50,000円
 ・東郷小学校 150,000円×2台分×1/3=100,000円 合計：300,000円（今回補正額）

2. 根拠法令
 鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金交付要綱
 湯梨浜町鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金交付要綱（制定予定）

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果
【事業の計画】
 町内3小学校の修学旅行は、9月から11月に実施予定。今後の新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により、行先等を県内に変更する可能性がある。行先等を県内に変更した場合に、旅行費用（バス代）の一部を助成し「ふるさとキャリア教育」の充実と費用負担の軽減を図る。
【事業の効果】
 主に県内を行先とする修学旅行費用の補助を通じて「ふるさとキャリア教育」の充実と費用負担の軽減を図ることができる。

6. 財源の説明
【県支出金】 300千円(鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金)

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	300	300
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	300	300

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020801020	鳥取県内修学旅行等支援事業費	300

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金		
補助基本額	900	補助率	33.3%
		補助金額	300

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 02項 01目 003800000事業 修学旅行補助金

歳出予算事業概要書

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費	所属	0101012600-0000 教育総務課	
事業	大	0041 修学旅行補助金 (簡略番号：014482)						
	中							
	小							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一中学校費				

財源内訳	区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
		事業費	200	46	246	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	200		200		
	地方債					
	その他					
	一般財源		46	46		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対策として実施されている県内修学旅行等に対する支援を通じて、ふるさとをさらに継承・発展させようとする意欲や態度を養う「ふるさとキャリア教育」の充実を図ることを目的に実施する。

【補正の必要性】
 新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により、中学校が行先等を県内に変更する可能性があり、行先等を変更した場合に旅行費用（バス代）の一部を助成し「ふるさとキャリア教育」の充実と費用負担の軽減を図る必要がある。

【補正の内容】
 バス1台あたり150,000円を上限に、その1/3を助成する。
 ・湯梨浜中学校 150,000円×4台分×1/3=200,000円（今回補正額）

2. 根拠法令
 鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金交付要綱
 湯梨浜町鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金交付要綱(制定予定)

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果
【事業の計画】
 湯梨浜中学校の修学旅行は、9月に実施予定。今後の新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により、行先等を県内に変更する可能性がある。行先等を県内に変更した場合に、旅行費用（バス代）の一部を助成し「ふるさとキャリア教育」の充実と費用負担の軽減を図る。

【事業の効果】
 主に県内を行先とする修学旅行費用の補助を通じて「ふるさとキャリア教育」の充実と費用負担の軽減を図ることができる。

6. 財源の説明
【県支出金】 200千円（鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金）

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	200	200
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	200	200

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020801020	鳥取県内修学旅行等支援事業費	200

【補助金】

補助金等の名称	鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金				
補助基本額	600	補助率	33.3%	補助金額	200

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

令和 3年度 001 一般会計
 現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09 教育費	項	03 中学校費	目	03 語学指導外国青年招致費
事業	大 0001 外国青年招致事業 (簡略番号：023808)				
事業	中				
事業	小				
事業	細				
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	教一中学校費		

所属	0101012600-0000		教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	5,298	11,917	17,215	1,156	16,059
財源内訳	国庫支出金	6,798	1,848	8,646	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△1,500	10,069	8,569	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】
 湯梨浜中に外国語指導助手(ALT)を1名配置。湯梨浜中と泊小を兼務し、両校の外国語授業の充実を図る。また、東郷小にも1名配置。羽合小と東郷小を兼務する。

【補正の必要性】
 東郷小配置(羽合小兼務)ALTが9月12日で任期を終え帰国。また、招致が延びている湯梨浜中配置(泊小兼務)ALTも9月中に来日予定。このため、ALT2名の新規招致予算を計上しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、着任が不透明な状況であり、ALT不在の状況が生まれる可能性がある。このため、ALT派遣業務の実績のある業者に委託(東郷小ALTは新規契約、湯梨浜中ALTは変更契約)し、ALTを配置することで小・中学校における外国語学習等の学習環境を継続させる。

併せて、湯梨浜中配置のALTが4月までに来日する予定であったが、9月以降の来日となったため、報酬及び補助金の不用額を減額する。

【補正の内容】 外国語指導助手業務委託料 6,798千円、補助金△100千円
 会計年度任用短時間勤務職員報酬△1,400千円

2. 根拠法令
 湯梨浜町招致外国青年就業規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 ALTを2名配置し、小・中学校の外国語授業の補助、地域での英会話教室等の国際交流活動を行う。※新型コロナウイルス感染症対策に係る水際措置で新規者が来日できない状況が続いており、R2.10月からR3.7月まで(有)English SchoolにALTの派遣を業務委託している。

【事業の効果】
 直接英語圏の指導助手に接し、自然な英語に触れることで、小・中学生の外国語学習の充実を図るとともに、国際社会に生きる国際感覚豊かな児童生徒を育成する。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 6,798千円 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
【一般財源】 △1,500千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△1,400	△1,400	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△100	△100
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	6,798	6,798	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費			合計	5,298	5,298
15 原材料費					

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	6,798

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		
補助基本額	6,798	補助率	100.0%
		補助金額	6,798

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 03項 03目 000100000事業 外国青年招致事業

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	06	文化振興費
事業	大	0011	文化財保護臨時経費	(簡略番号：015992)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 3. 4. 1～令 4. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	教一社会教育費				

区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,428	6,007	7,435	1,253	6,183
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金		2,970	2,970	
	地方債	3,200		3,200	
	その他	△692	1,556	864	
	一般財源	△1,080	1,481	401	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【補正の概要】 トウテイランのふるさと公園整備範囲の精査及び用地購入単価の見直しによる、土地購入費の増。 土地購入費 1,428千円	
【補正の必要性】 当初予算では道路工事などの用地買収の例に基づき、固定資産税の評価額を基準として公園用地の購入費を算定していたが、原野や山林の場合は固定資産税の評価額ではなく近隣の売買実例に基づいて算定するほうが適切であるとの見解に至り、算定方法の見直しを行った。	
2. 根拠法令 文化財保護法、湯梨浜町文化財保護条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり(文化、伝統、豊かな自然の継承と再発見)	
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 トウテイランのふるさと公園整備を行う。 【事業の効果】 貴重な文化財(天然記念物)を身近に見ることができ、その価値を知ることで郷土への誇り、愛着が育まれる。施設整備により公園見学者の利便性が向上する。	
6. 財源の説明 【繰入金】 △692千円(ふるさと湯梨浜応援基金繰入金) 【地方債】 3,200千円(地域活性化事業債) 【一般財源】△1,080千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬		16	公有財産購入費	1,428
02	給料		17	備品購入費	
03	職員手当等		18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費		19	扶助費	
05	災害補償費		20	貸付金	
06	恩給及び退職年金		21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費		22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費		23	投資及び出資金	
09	交際費		24	積立金	
10	需用費		25	寄附金	
11	役務費		26	公課費	
12	委託料		27	繰出金	
13	使用料及び賃借料			予備費	
14	工事請負費				
15	原材料費			合計	1,428

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021001001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	△692
地方債	21010703003	地域活性化事業債(トウテイラ	3,200

【補助金】	
補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		